

■ 基調講演・パネルディスカッション出演者プロフィール



石井幹子 (いしい もとこ)

都市照明からライトオブジェや光のパフォーマンスまでと幅広い光の領域を開拓する照明デザイナー。日本のみならずアメリカ、ヨーロッパ、中近東、東南アジアの各地で活躍。近年は、新エネルギー、省エネルギーを積極的に用いた照明デザインに取り組む。北米照明学会会員、国際照明デザイナー協会特別会員(Fellow)、日本照明委員会会員、照明学会名誉会員、光文化フォーラム代表。



大谷義彦 (おおたに よしひこ)

元日本大学教授、工学博士、主として室内照明設計関連の研究に従事。平成9年度照明学会賞受賞、平成15年CIE Award受賞、LED照明推進協議会(NPO)会長、Light Bridge Association JAPAN NPO 副理事長。



川上元美 (かわかみ もとみ)

川上デザインルーム代表・デザイナー。東京芸術大学美術研究科修士課程修了。アンジェロ・マンジャロッチェ建築事務所勤務(ミラノ)後、川上デザインルーム設立。プロダクト、インテリア、環境デザイン等を手がける。各地の地場産業の活性化事業や地方人材育成事業に協力。国内外より受賞多数。



武内徹二 (たけうち てつじ)

(社)日本電球工業会専務理事・工学博士。東京工業大学理工学研究科物理情報工学修士課程修了。松下電器産業(株)で主として視覚技術の研究に従事。平成19年CIE Award受賞。

(敬称略：五十音順)

■ モデレーター



山倉礼士 (やまくら・れいじ)

月刊商店建築 編集長。東京生まれ。横浜国立大学大学院工学研究科修士課程修了。学生時代から、魅力的な建物やショップを見て歩く楽しさに惹かれ、商店建築社では一貫して月刊『商店建築』の編集に携わる。誌面充実のために常に新しい店舗を見て、設計者やオーナーへの取材を行っている。

『商店建築』は、1956年創刊のストアデザインの専門誌で、2011年の4月号で通巻700号を迎える。